

令和 7 年度 事業報告書

令和 7 年(2025 年) 4 月 1 日から
令和 8 年(2026 年) 3 月 31 日まで

公益財団法人医療文化経済グローバル研究所

公益財団法人となって2年目となる令和7年度は、昨年に引き続き「認知症との共生、先進医療と社会的処方」の街、養父市」をスローガンとして、認知症の予防に向けての生活習慣病の予防・治療、文化芸術活動などを利用した社会とのつながりで社会的孤立を防ぐ共生の意義などについて、分かりやすく伝える機会を取り入れながら、調査研究事業のほか、我が国の第一線で活躍されている専門家による講話を中心とした市民講座「養」などの事業を実施した。

1 調査研究事業（公益目的事業1）

市民の健康加齢の増進と幸福度を向上させるための調査研究活動を行うための体制として、医療医学、文化芸術、経済・社会の各部門において、6研究室の組織体制を整備した。経済・社会部門には光多長温主任研究員の後任に宮垣健生主任研究員が就任し、それぞれの主任研究員が設定した研究テーマに沿った調査研究活動に取り組み、その活動に要する経費を要領に基づき、1人あたり50万円を上限に支出した。

◆医療医学部門

①生活習慣病研究室 部長（主任研究員）中尾一和

研究テーマ：生活習慣病の予防、診断、治療などに関する内分泌代謝研究
使用した研究支援費の概要：

生活習慣病をはじめとした認知症リスクファクターの情報収集及び
市民への教育・啓発活動、情報収集に係る経費

②認知症疾患研究室 部長（主任研究員）西村正樹

研究テーマ：認知症疾患とくにアルツハイマー病の予防と診断治療に
関する研究

使用した研究支援費の概要：

養父市における認知症の実態調査、早期アルツハイマー病の抗アミ
ロイド治療の実践、新たな認知症バイオマーカーの開発に係る経費

③社会的処方研究室 部長（主任研究員）近藤尚己

研究テーマ：ソーシャルキャピタルや文化資本が健康に及ぼす影響、社
会的処方の推進手法の開発と効果実証に関する研究

使用した研究支援費の概要：

養父市の社会的処方の取組に対する健康影響予測評価の実施や社会
的処方に関する情報収集活動に係る経費

◆文化芸術部門

④文化的コモンズ研究室 部長（主任研究員）藤野一夫

研究テーマ：社会的処方を取り入れた文化的コモンズの形成に関する
調査研究

使用した研究支援費の概要

文化的コモンズの形成を促進する仕組みの考察、クアオルトの手法を活用し、文化・芸術と健康・医療と観光のリンケージによるウェルビーイングと地域再生への寄与事例調査及び情報収集に係る経費

⑤文化的処方研究室 部長（主任研究員）古賀弥生

研究テーマ：疾病、障がい、社会的困難と共にある人への文化芸術からのアプローチに関する研究

使用した研究支援費の概要：

パーキンソン病患者と家族に向けたダンスによるリハビリと交流の場「おどりんさるカフェ」の実施体制構築及び実施、文化的処方に関する国内の先進事例視察、情報収集に係る経費

◆経済・社会部門

⑥官民共創研究室 部長（主任研究員）宮垣健生

研究テーマ：市民の健康加齢の増進と幸福度の向上に資する、インパクト志向の官民共創事業に関する研究

使用した研究支援費の概要：令和7年度は支出なし



2 市民講座「養（よう）」の開催（公益目的事業2）

健康・医療、文化・芸術、経済・社会の分野の視点から、市民の健康加齢の増進及び幸福満足度向上に寄与する市民講座「養」を実施した。講座の冒頭には、中尾代表理事が江戸時代の儒学者 貝原益軒が著した健康長寿の指南書『養生訓』にちなみ、身近な健康の話題を『令和養生訓』と題してメッセージを行った。講演では、法人の理事・主任研究員自身又はそれらが推薦する専門家が講師となり、会場が所在する地域の特徴も踏まえた「健康」「幸福」に関する講話とともに、音楽やパフォーマンス等の実演を組み込んだ内容で開催した。市内4地域を巡回する形で以下のとおり実施した。

(1) 第8回

日時：令和7年6月21日（土）13:30～16:00

会場：おおやホール（養父市大屋町山路7番地）

参加者：約110人

内容：①オープニング

金管バンド YBジュニアブラスアンフィニ

②挨拶・メッセージ 令和養生訓+（プラス）

嗜好品の長所と短所

代表理事兼研究所長 中尾 一和

③講話 既成概念を揺さぶる想像力～問題が問題でなくなる地平～

講師：山内 泰 NPO法人ドネルモ代表

④アトラクション

合唱 女性コーラス

⑤講話 造幣局154年のあゆみと明治日本の産業遺産

講師：百嶋 計 京都大学公共政策大学院特別教授／

元独立行政法人造幣局理事長



※第8回のチラシと会場の様子

(2) 第9回

日時：令和7年9月27日（土）13:30～15:30

会場：ビバホール（養父市広谷250番地）

参加者：約100人

内容：①オープニング

合唱 合唱団セイティブ

②挨拶・メッセージ

令和養生訓+（プラス）水と塩分摂取の留意点

代表理事兼研究所長 中尾 一和

③講話 老いの力

講師：ハブ ヒロシ アーティスト／

京都大学 大学院医学研究科 社会疫学分野 特定助教／

医学博士／NPO 法人丹田呼吸法普及会 理事長

④アトラクション

フラダンス カパーフラオカイリマレイアーピキ

⑤講話 世界に羽ばたいた白杵認知症研究

講師：松原 悦朗 白杵市医師会 認知症先端医学研究所 所長／

大分大学 医学部神経内科学講座 特別教授



※第9回のチラシと会場の様子

(3) 第10回

日時：令和7年11月29日（土）13:30～16:00

会場：関宮公民館ノビアホール（養父市関宮 637 番地）

参加者：約 80 人

内容：①オープニング

スティーブルパン演奏 おおや PAN の学校 BigRoofPanz

②挨拶・メッセージ 令和養生訓+（プラス）

季節の変わり目と自律神経・ホルモンのバランス

代表理事兼研究所長 中尾 一和

③講話 ともにつくる、地域の未来～養父市のこれからを考える～

講師：宮垣 健生 研究所理事／但馬信用金庫専務理事・総合企画部長

④アトラクション

合唱 関宮ハーモニー

⑤講話 アートが人をつなぐ～社会的処方×アートの視点～

講師：服部 正 甲南大学 文学部人間科学科 教授



※第10回のチラシと会場の様子

(4)第11回（設立2周年）

日時：令和8年2月14日（土）13:30～15:30

会場：やぶ市民交流広場（YBファブホール）（養父市八鹿町八鹿 531 番地 1）

参加者：約 270 人

内容：①オープニング

合唱 八鹿高校音楽部

②挨拶・メッセージ 令和養生訓+（プラス）

認知症のリスクファクター～幼少期の教育不足と難聴について～

代表理事兼研究所長 中尾 一和

③講話 認知症になってもその人らしく生きる社会を目指して

講師：恩蔵 絢子 脳科学者／東京大学大学院総合文化研究科特任研究員

④アトラクション

ダンス 心舞ーshinbuー 芸術文化観光専門職大学

⑤講話 脳と体を鍛えていつまでも元気で

講師：荒井 秀典 国立長寿医療研究センター 理事長



※第11回のチラシと会場の様子

3 意見交換会の開催

(1) 「既成概念を揺さぶる支援（ケア）を考える座談会」

第8回市民講座の講師 山内泰 氏 を囲んで、市内支援団体の関係者、主任研究員（文化芸術部門）等が、山内氏の講演を受けて、福祉現場の課題や展望について意見交換を行った。

テーマについて話し合い、制度の枠を超えた柔軟な支援・表現の場づくりをいかに実現していくか考える機会となった。

日時：令和7年6月21日（土）

会場：ギャラリー&カフェ オンサルデ（ショッピングタウンペア内）

テーマ：「社会モデル」「文化芸術の力」「既成概念の打破」「居場所の創出」

参加者：市内支援団体関係者、コミュニティーナース、主任研究員等

(2) 「地方公共政策に関する意見交換会」

第8回市民講座の講師 百嶋計 氏 を囲んで、市長はじめ市幹部、商工会長、主任研究員（医療医学部門）が人口減少社会における地方創生のあり方や地方公共政策について意見交換を行った。

市から財政状況の説明がされた後、移住定住政策、地域資源を活用した観光振興、社会インフラの老朽化対策、医療政策といった幅広い議論が行われた。百嶋氏からは、養父市特有の地域資源（明延一円電車など）を活かして地方創生につなげてほしいと提言を受けた。

日時：6月21日（土）

会場：大屋市民センター（養父市大屋町大屋市場 20 番地 1）

参加者：市長、市幹部、商工会長、主任研究員等



※(1)座談会の様子



※(2)意見交換会の様子

4 その他諸活動

(1)いづみ会の養生ランチ調理実習

食生活改善グループ養父市いづみ会中央研修会に中尾代表理事が出席し、養生ランチ（低糖質、高蛋白質、良質脂質）の調理実習と意見交換を行った。

意見交換の中で同代表理事が認知症のリスク要因となる生活習慣病と肥満の関係、糖質摂取の抑制の必要性と養生ランチ誕生の経緯を講話するなど交流を図った。

日時：令和7年9月9日（火）

会場：やぶ市民交流広場（養父市八鹿町八鹿 531 番地 1）

参加者：養父市いづみ会等

(2)中学校訪問

講座「先輩と考える私たちの未来について」

養父市の子どもたちに先輩からのメッセージを届け、自分自身の今と未来について考え、行動を始めるターニングポイントになることを目的として、昨年に引き続き、中尾代表理事が八鹿青溪・養父・大屋中学校にて1年生を対象とした講話を行った。



※(1)意見交換会・講話の様子



※(2)講話の様子



※(1)養生ランチ

5 広報活動

研究所の活動状況等について、適宜、ホームページで案内や報告を行った。

市民講座の実施にあたっては、ちらしを新聞折り込み及び回覧文書とし、関係団体・関係者へはDM等で周知を行った。終了後には、それぞれの講演内容が理解できるようホームページで講演概要を公表している。

また、1年間の活動をまとめた広報紙「1年間の活動」（カラー・15 ページ・10,000 部）を発行し、市内全戸、関係団体へ配布し、研究所の活動を広報した。



※表紙

6 主任研究員による定例会議の開催

研究所としての活動（役員が行う法人運營業務を除く）について協議するため、主任研究員による定例会議を（原則、毎月第3月曜日）開催した。

内容は主に、研究部門の組織運営の充実のための取組、各主任研究員の調査研究活動に関する報告、市民講座の講師選定等の企画や実施した講座の反省点等を協議した。また、令和8年度の法人事業計画等に関する検討なども行い、法人の運営上必要があるものは、理事会へ議題として提案した。

7 理事会及び評議員会等の開催

定款の規定により、理事会及び評議員会を開催した。

(1) 理事会

①第7回理事会（定時）

日時 令和7年6月2日（月）13:00～14:10

場所 養父市役所第1会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・令和6年度事業報告及び決算書類の承認について（承認事項）
 - ・公益財団法人医療文化経済グローバル研究所定款の一部改正について（同意事項）
 - ・評議員会の招集について（決議事項）

②第8回理事会（定款第34条第2項の規定に基づく決議の省略による書面決議）

決議があったものとみなされた日 令和7年6月23日（月）

議 題 ・代表理事及び業務執行理事の選定について

③第 9 回理事会（定款第 34 条第 2 項の規定に基づく決議の省略による書面決議）

決議があったものとみなされた日 令和 7 年 9 月 25 日（木）

議 題 ・「理事の選任について」を議案として評議員会に提案することについて

④第 10 回理事会（定款第 34 条第 2 項の規定に基づく決議の省略による書面決議）

決議があったものとみなされた日 令和 7 年 10 月 23 日（木）

議 題 ・公益財団法人医療文化経済グローバル研究所主任研究員選考規程の改正について
・主任研究員の採用について

⑤第 11 回理事会（定時）

日時 令和 8 年 2 月 27 日（金）17:00～17:45

場所 養父市役所第 1 会議室を開催場所とする W e b 会議

議題 ・令和 8 年度事業計画及び収支予算について（承認事項）
・印章取扱規程の制定について（決議事項）
・評議員会の招集について（決議事項）

(2) 評議員会

①第 7 回評議員会（定時）

日時 令和 7 年 6 月 23 日（月）13:00～13:50

場所 養父市役所第 1 会議室を開催場所とする W e b 会議

議題 ・令和 6 年度事業報告、決算書類の承認について
・公益財団法人医療文化経済グローバル研究所定款の一部改正について
・任期満了に伴う理事の選任について

②第 8 回評議員会（定款第 21 条第 4 項に基づく決議の省略による書面決議）

決議があったものとみなされた日 令和 7 年 10 月 9 日（木）

議 題 ・理事の選任について

③第 9 回評議員会

日時 令和 8 年 3 月 30 日（月）

場所 養父市役所第 1 会議室を開催場所とする W e b 会議

議題 ・令和 8 年度事業計画及び収支予算について

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。